

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年6月14日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年6月14日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【6号機残留熱除去海水系ポンプ(B)出口弁のピンホールについて】 点検中の6号機残留熱除去海水系ポンプ(B)出口弁にピンホールを確認。 充填剤による補修を実施。 弁納入後、交換予定。	GⅢ
2	【4号機原子炉建屋近傍の井戸No.214水位計の固定位置ずれについて】 4号機原子炉建屋近傍の井戸No.214用汲み上げポンプ引き上げ作業中、当該井戸用の水位計の固定位置ずれを確認。 位置ずれは、地下水位と建屋内水位差との管理に影響を及ぼすものではない。位置ずれ修正および固定方法の見直しを実施する。 類似の水位計について固定状況確認予定。	GⅢ